

愛ちゃん と 希望くん



やわたはま

社協だより

99

令和4年8月1日

《発行》社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 八幡浜市松柏乙 1101 番地

八幡浜市保健福祉総合センター2階 TEL 23-2940 FAX 23-0506

ホームページは [八幡浜市社協](#) まで

ふれあい・いきいきサロン 気軽に・無理なく・笑顔で集まっています



ふれあい・いきいきサロンは、『気軽に・無理なく・笑顔で』をモットーに、地域の高齢者などの身近な集まりやすい場所を会場として、開催されています。コロナ禍の中、一時開催を見送るサロンも多くありましたが、規制が緩和された現在は、感染対策のもと少しずつ再開しています。

外出を控える生活が長期化したことで、心身の機能低下が懸念されています。人と顔を合わせて

お話ししたり、用事を作って外出したりすることで、介護予防にもつながります。また、体操や軽スポーツ、手芸などを積極的に取り入れているサロンもあります。

ふれあい・いきいきサロンに関心のある方は、八幡浜市社会福祉協議会（以下、市社協）へお気軽にご連絡ください。

生活支援コーディネーターだより
日頃からつながりを大切に、活動しています

第二層協議体『下ごしらえの会』
つながりの支援に動いています

千丈地区には、多い時には15のふれあい・いきいきサロンが活動していました。その後、お世話人を含むメンバーの高齢化によりサロンの運営が困難になったことなどを理由に、4ヶ所が退会しました。

第二層協議体『下ごしらえの会』では、新開町住宅前の花壇整備をしながら、定期的に話し合いも行っています。その中で、ふれあい・いきいきサロン退会によって、集まる機会が減少しているのではないかと懸念が、頻繁に話題になっていました。



古藪に伺った際の様子



お披露目に向けてトーンチャイム練習中

令和元年9月7日(土)には、古藪地区の元サロンメンバーと一人暮らしの高齢者に声をかけ、出張サロンを開催しました。シャッフルゴルフやマジックショー、プレゼント交換などを通して、楽しい時間を過ごしました。その後、新型コロナウイルス感染症の蔓延により一時訪問活動は控えましたが、今年度、約3年ぶりに出張サロンを開催することになりました。主に南裏サロンの元メンバーを対象に声をかけ、9月初旬に実施する予定です。その中で、下ごしらえの会でトーンチャイムを披露

しよう、練習を重ねています。トーンチャイムは、一人ひとりが担当の音を決め、チームワークで音楽を奏でる楽器です。悪戦苦闘しながらも、リズムに合わせられるように、頑張っています。

また、地区内全域から民生委員・児童委員や見守り推進員などに集まってもらう会議の開催も計画しています。感染対策を講じながら、コロナ禍以前の活動も徐々に再開していきます。

第二層協議体『いきいきたい』
防災勉強会に参画しました

平成30年7月豪雨時に甚大な被害が発生した喜須来地区では、令和4年6月22日(水)19時から、喜須来地区公民館主催で防災教室が開催されました。地域の防災士や消防団、公民館、区長、地区社会福祉協議会、第二層協議体いきいきたいなどから、27名が参加しました。

講師は、白浜地区自主防災会の的場光江氏。『地域を守るために今やっておくこと』と題してお話されました。

的場氏は、「例え避難場所へ逃げられたとしても、備蓄品は非常に少ない。全ての住民が自助



グループで出た意見を発表

力を高め、「私は助けをもらう側だから」という人がいない地域でなければならぬ。その上で、非常時にも声をかけ合えるよう、日頃から近隣の方と良好な関係を築いておいてほしい」と語られました。

講演の後半には、4つのグループに分かれて、地震や土砂災害に備えて地域住民に今やってもらうこと(住民としてすべきこと)と、参加者の所属内でできることについて意見を出し合いました。住民としては、「事前に危険箇所や避難場所をきちんと把握しておく」「非常持ち出し袋の整備」「家具の転倒防止」など、各所属組織としては、「緊急連絡先の把握」「避難所運営時に適切な避難者名簿の作成ができる準備」「避難時の声掛け」など、多くの意見がありました。

愛宕中学校 福祉教育
「寄付について考えよう」

6月17日(金)、愛宕中学校の3年生有志10名を対象に、福祉教育へ伺いました。今回は、生徒自らが学びたいと考えた「寄付」について一緒に考える機会となりました。

寄付には、お金や土地建物の寄付、食料品や日用品の寄付、自分の力や知識、経験の寄付(ボランティア活動など)があることを学びました。市社協では、「赤い羽根共同募金」「まごころ銀行」「フードバンク事業」などの様々な寄付を受け付けていることをお伝えし、寄付が地域福祉活動や、生活のしづらさを抱えている地域の方への支援につながっていることを一緒に学びました。そして、私たちは寄付を行うことも、寄付を受けることもあり、誰かが困ったとき、たくさんの力が必要なとき、頑張っている人を応援するときに、みんなが助け合う仕組みとして行なわれていることを学びました。

授業の後半では自分たちにもできる寄付活動について考えてもらいました。話し合いの中で様々な意見を出し合い、誰のた

めに、何を、どのように寄付するのかを一生懸命考えてもらいました。最後には考えた寄付活動を発表をしてもらい、次回の授業以降に、実際に寄付活動を行う計画を立てていくことになりました。

市社協では引き続き、福祉教育を通して、地域の学生が、自分たちの住む地域に住んでいる人たちのために何か力になるようにする気持ちを後押しできるようにサポートしていきます。



みなさん熱心に学んでいました

地区社会福祉協議会会長会
感染対策のもと、できることを話し合う

令和4年6月7日(火)10時から11時半まで、八幡浜市民文化活動センター(Comican)1階会議室にて、地区社会福祉協議会会長会(以下、地区社協)の会議を開催しました。

地区社協活動も、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響を大いに受けてきました。人と人との交流を大切にしていたからこそ、三密を避けることが難しくありました。しかしそのような中でも、それぞれの地区の中で何度話し合い、できること・できないことを出し合いながら、コロナ禍の地域福祉活動について、話し合ってきました。

地区社協会長会では、各地区住民の様子にふれながら、事業の中で行った工夫などについて発言し合いました。集う内容は感染リスクを鑑みて避けざるを得ませんでした。給食サービスふれあい型事業で、小学校児童の協力を得てお弁当に手紙を添えたり、ひとり暮らし高齢者のつどいの対象者にシクラメンの花を配ったりと、地域に暮らす高齢者などの見守り・安否確

認を行いながら、心のふれあいにも努められました。

また、コロナ禍以前には体操教室など地域行事にも参加していた方が、外出頻度が減ったためか足腰が弱り、多くの時間を自宅で過ごされている様子が気にかかる、との発言もありました。一方、そのような方々が近隣同士で集い、交流していることが見受けられるとのことで、地区社協としても支援ができないか感じているなど、コロナ禍だからこそ現れた事態に、地区社協としてどう関わることでできるか、意見を交換し合いました。



それぞれの取り組みを報告・話し合う

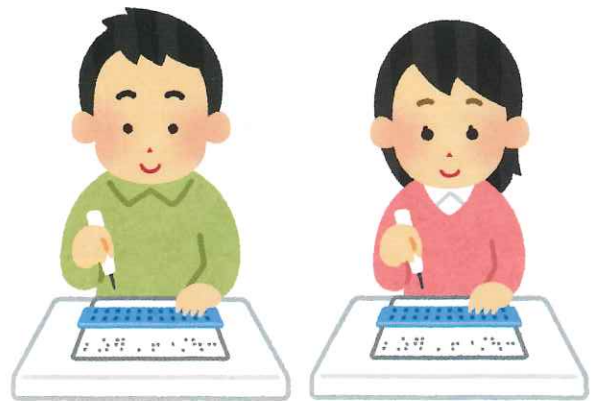
勉強したい方、「自分にできること」をお探しの方など、誰でも歓迎！

ボランティア養成講座 受講者募集中です！

点訳ボランティア体験講座

点訳は、書籍や広報の点訳を行い、指で読める本（点訳図書など）を作り、視覚障がいのある方にお届けする活動です。

今年の講座は点字・点訳にふれる機会として、全5回で開催。少しでも興味のある方は、参加してみませんか？



日 時 .. 令和4年9月2日（金）～10月7日（金）
19時00分～20時30分（全5回）

場 所 .. 八幡浜市保健福祉総合センター2階
シルバーボランティアルーム

参加対象 .. 市内に在住・在勤の方で、ボランティアに興味のある方

定 員 .. 10名程度

受講料等 .. 無料

講 師 .. 点訳サークル竹の子会 日野文恵氏

協 力 .. 点訳サークル竹の子会

朗読（音声訳）ボランティア講座

朗読（音声訳）は、書籍や広報を音声にして録音し、視覚障がいのある方にお届けする活動です。伝わる読み方や視覚障がい者の生活について学びます。



日 時 .. 令和4年9月7日（水）～11月9日（水）
10時00分～12時00分（全10回）

場 所 .. 八幡浜市保健福祉総合センター2階
シルバーボランティアルーム 他

参加対象 .. 市内に在住・在勤の方で、ボランティアに興味のある方

定 員 .. 10名程度

受講料等 .. 無料

講 師 .. 日本盲人社会福祉施設協議会
音声指導員 岩田和子氏

協 力 .. 朗読ボランティアどんぐり

お申し込み
お問合せ先

開催要綱や詳しい日程の書類をご希望の方も、お気軽にお問合せ下さい。
八幡浜市社協 TEL 0894-23-2940 / FAX 0894-23-0506

社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会

正規職員募集

八幡浜市社会福祉協議会で一緒に働いてくださる職員(正規)を募集します。以下の要件等をご確認の上、ご連絡ください。

職 種	法人運営職員	ソーシャルワーカー	ホームヘルパー
募 集 人 数	1名	1名	1名
業 務 内 容	主に法人運営 (総務系事務)	主に相談支援業務	訪問介護業務
必 要 資 格 等	特になし	社会福祉士 等 ※ただし、必須ではありません。	介護福祉士
勤 務 時 間	8時30分～17時30分		8時30分～ 17時30分 ※早出・遅出あり
休 日	土日祝		10日/月
提 出 書 類	【大学在学中の方】履歴書、成績証明書、卒業見込証明書 【社会人の方】履歴書		
基 本 給	【大学在学中の方】182,200円 【社会人の方】前歴換算等相談に応じます。		
勤 務 開 始	【大学在学中の方】令和5年4月1日～ 【社会人の方】相談に応じて、決定します。		
選 考 方 法	面接 ※事前に上記「提出書類」を郵送にてご提出ください。書類確認の上、 本会より面接日程等をご連絡いたします。		
募 集 期 間	令和4年6月23日～ ※随時面接試験を実施。採用者が決定次第、募集を締め切ります。 ※採用状況については、ホームページ、各種SNSにて随時発信します。		



書類提出・お問合せ先

八幡浜市社会福祉協議会 地域福祉課

〒796-0010

八幡浜市松柏乙1101番地

八幡浜市保健福祉総合センター2階

☎0894-23-2940 FAX0894-23-0506

令和3年度
八幡浜市社会福祉協議会 事業報告(一部抜粋)

令和3年度の事業は、事業計画及び予算に基づき、適正な執行に努めました。令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の変更や中止がありました。しかし、事業の執行にあたっては、関係行政機関、各種福祉団体などの協力を得ながら、地域福祉の推進と在宅福祉サービスの向上に積極的に取り組みました。

事業の実施状況

A. 法人経営の基盤整備の推進

- ・理事会等各種会議の開催
- ・八幡浜市社会福祉大会の開催
式典及び講演は中止。地域福祉推進功労者表彰は、郵送等に実施。
- ・地区社会福祉協議会会長の開催
- ・地区社会福祉協議会の組織の充実と活動支援
- ・社会福祉協議会の情報活動の促進
- ・自主財源の確保と適正な運営
- ・職員の研修・資質の向上
- ・職員採用試験の実施

B. 地域福祉活動の推進

- ・地域福祉活動の推進・強化
- ↓コロナ禍の地域福祉活動支援
- ↓ふれあい・いきいきサロン事業
- ↓ふれあい子育てサロン事業
- ↓独居高齢者等見守りネットワーク事業
- ・高齢者福祉の推進
- ・農福連携事業の実施
- ・ボランティア活動の推進
- ↓八幡浜市ボランティア協議会の活動促進・支援
- ↓各種ボランティア養成講座・研修会の開催
- ・市民啓発・福祉教育の推進
- ↓第34回福祉のつどいの開催
- ・ボランティアグループ等育成援助
- ・ボランティア活動保険並びボランティア行事用保険の加入
- ・ヤングボランティアの育成・啓発
- ↓福祉教育の推進と福祉学習の場づくり
- ・共同募金運動の推進協力

C. 権利擁護の推進

- ↓八西CATVと協働しPR
- ↓民生委員・児童委員と自立相談支援事業との協働
- ・児童・母子・寡婦・父子福祉推進活動
- ↓大学生等支援事業「まごころセツト」送付(フードバンク事業との連携)
- ・心身障害者(児)福祉事業推進
- ↓手話通訳者等派遣事業の実施
- ・生活支援体制整備事業の推進
- ↓地域支え合いの協議体の設置・運営
- ・市協議体の設置と運営
- ・地区協議体の設置と運営の検討
- *地区協議体にむけての活動支援
- ↓地域資源の把握、支援ニーズの把握、ネットワークの構築
- ・八幡浜市権利擁護センター事業の運営(市受託事業)
- ↓初回相談6件
- ↓相談カードの作成
- ↓研修会・会議等の開催
- ・法人後見事業の実施(受任8件)
- ・福祉サービス利用援助事業の実施(契約20件)
- ↓関係機関・団体との連携強化
- ・生活支援・相談活動の充実
- ↓災害見舞金給付事業の実施
- ↓生活福祉資金貸付事業
- ↓小口資金貸付事業
- ↓特例貸付の実施
- ↓心配ごと相談所事業
- ↓お金の困りごと相談の実施
- ・八幡浜市生活困窮者自立支援事業
- ・家計改善支援事業・就労準備支援事業の実施
- ↓主任相談支援員・相談支援員
- ・就労支援員・家計改善支援員
- ・就労準備支援員の設置
- ↓住居確保給付金及び自立支援給付金の申請支援
- ↓支援調整会議の開催
- ↓就労体験の開拓
- ↓研修会・勉強会等の開催
- ↓ネットワーク構築に向けた取り組み
- *農福連携に向けた協議
- *南予地域就労支援ネットワーク会議への参加
- *食糧支援等に関する連携
- ↓相談会の実施
- *相談カードの作成・配布
- *リーフレットの作成・配布

D. 在宅福祉サービスの推進

- ・介護保険事業の推進
- ↓ 指定居宅介護支援事業
- ↓ 訪問介護事業
- * 社協ヘルパーステーション八幡浜
- ↓ 通所介護事業
- * 保内町デイサービスセンター
- ↓ 社会福祉法人等による低所得利用者負担軽減制度
- ・障害福祉サービス事業の推進
- ↓ 居宅介護事業
- ↓ 同行援護事業
- ・介護保険外・障害福祉事業の推進
- ↓ 通所型サービスA事業 健康クラブの実施（市受託事業）
- ・介護保険未認定の虚弱高齢者や障害者等への車椅子貸与

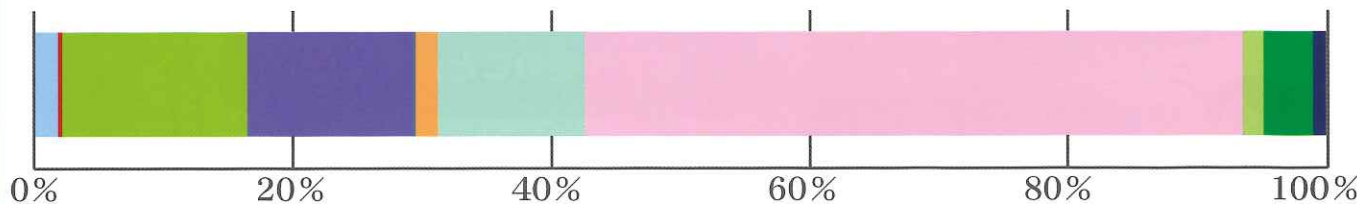
E. 施設サービスの推進

- 養護老人ホームの管理・経営
- 「あけぼの荘」「湯島の里」
- ・施設（養護老人ホーム）入所の促進
- ・入所者個々の処遇計画の推進
- ・職員研修の充実と資質の向上
- ・地域交流で健康と生きがいを促進
- ・施設運営の合理化の推進

令和3年度 八幡浜市社会福祉協議会 決算報告

収入

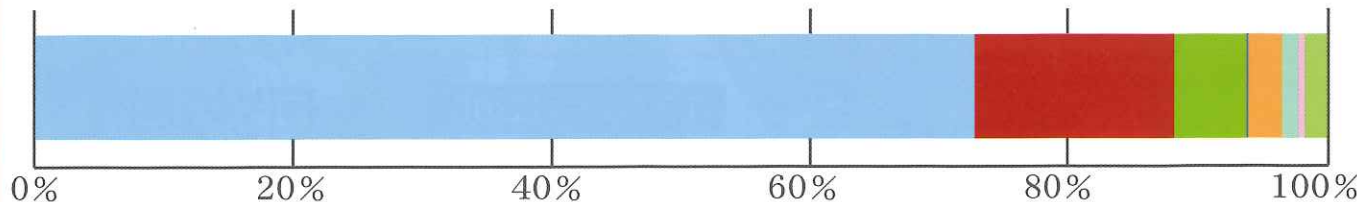
収入合計 423,382,018円



会費	6,196,753円	老人福祉事業	211,504,496円
寄付金	1,211,086円	障害福祉サービス等事業	5,359,550円
経常経費補助金	50,295,511円	受取利息配当金	7,478円
受託金	45,246,745円	施設整備等補助金	0円
貸付事業	616,928円	固定資産売却	0円
事業	5,986,462円	積立資産取崩	13,645,051円
介護保険事業	79,832,196円	その他の収入	3,479,812円

支出

支出合計 425,890,591円



人件費	309,652,485円	固定資産取得	2,064,284円
事業費	66,013,353円	積立資金	7,166,982円
事務費	24,163,278円		
利用者負担軽減額	158,086円		
貸付事業	423,228円		
共同募金配分金	10,740,685円		
助成金	5,508,210円		

生活にお困りの方への

無料相談会

借金がある

今の生活が不安・しんどい

個人事業主が使える
制度を知りたい

相続の相談がしたい

公共料金が払えず困っている

障害年金のことが知りたい

介護、認知症の
ことで悩んでいる

**弁護士、司法書士、社会保険労務士、
社会福祉士、民生委員児童委員、
社協相談員がお応えします！**



※ご都合の良い日程・会場をお選びください。

八幡浜会場

令和4年 **9月11日(日)** 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00

八幡浜市保健福祉総合センター2階 八幡浜市松柏乙 1101 番地

保内会場

令和4年 **9月25日(日)** 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00

ゆめみかん2階 保内町宮内1番耕地 118 番地

予約フォーム



ご予約・問い合わせ先

八幡浜市社会福祉協議会

✉ info@yawatahamashi-syakyo.jp

☎ 0894-23-2940

☎ 0894-23-0506